



市議会議員定数の削減が決まりました。削減数は1名です！

【2018年9月1日現在 横須賀市推計人口】

人口総数 397,937人 (前月比 -401人 / 前年同月比 -3,108人)
 自然増減 -166人 (出生199人 死亡365人) 社会増減 -235人 (転入1,994人 転出2,229人)
 世帯数 167,259世帯 (前月比 +122世帯 / 前年同月比 +389世帯)

【近年の自然災害を教訓として】

このところ、過去に経験のない自然災害が多く発生しています。「備えあれば憂いなし」とはいかないのが想定外です。直近の自然災害を簡単に検証してみました。下表の通りです。

9月	北海道胆振北部地震	胆振地方で震度7 新千歳空港で震度6弱	全道295万戸が停電 清田区で液状化
9月	台風21号	大阪湾で第二室戸台風の時を上回る	関西国際空港滑走路浸水 連絡道にタンカーが衝突
7月	西日本豪雨	西日本を中止とした豪雨災害	死者 200名超え 水害死100名超え
6月	大阪北部地震	大阪北部を震源とするM6.1の直下型地震	高槻市の小学校ブロック塀の破損 電気・ガスの供給停止

過去の自然災害を振り返れば、平成7年1月阪神淡路大震災・平成16年10月新潟県中越地震・平成23年3月東日本大震災・平成25年10月伊豆大島豪雨災害・平成26年8月広島県土砂災害・平成27年9月関東東北豪雨・平成28年4月熊本地震・平成28年10月阿蘇山火山活動・鳥取中部地震など、多くの自然災害が発生しています。もし、三浦半島を中心とした自然災害が発生したら、行政として、議会として、どの様な対応が出来るのか？ 危機管理は十分なのか？ 復興予算はどうするのか？ など、考えておかななくてはならない問題が多くあります。そこで、活断層踏査探求チーム代表、湯本信治氏をお招きして「迫りくる想定外の大地震・巨大津波」(~命守るために伝えたい大切なこと~)・葉山なおしによる「行政・議会の対応」をテーマに10月27日(土)14時~16時、産業交流プラザを会場に講話を企画しました。定員は先着100名・参加費は無料です。お問い合わせは、葉山なおし(080-6689-5652)までご連絡下さい。申込み用紙をFAXでお送りしますので、FAX番号とお名前をお知らせ下さい。

【スクールコミュニティ整備事業って何？】

- 地域の視点**：地域コミュニティの基礎単位は、町内会ですが、近年、生活様式の変化に伴い、個人中心の生活を営む世帯や、地域とかかわる時間や機会が確保できない世帯などが増加している。「子どもたち」をキーワードとした新たな「つながり」により地域活動に参加しやすい切掛けをつくり、潜在的な人材を掘り起こす。
- 小学校教育の視点**：核家族化の進展などにより、人への思いやりや社会のルールを実感あるものとして体感する機会が減少しているため、地域の方が小学校に集い、子ども達と関わることで学校と共に学校の応援団になってもらい、地域全体で子どもたちの成長を見守る体制をつくる。

「この事業を汐入地区で実施すると報告を市民部より受けました。皆様はどのように感じますか？」

これもまた大切！市民の声を市政に反映

写真の場所は、久里浜2丁目付近の市道です。看板には、「この場所にゴミを捨てないで下さい。横須賀市」と記載があります。この先には民家がありますが私道の階段があるので往来は不自由していません。しかし、この状態は如何でしょうか。この時期やぶ蚊も多く近隣住民にとっては不衛生である事から刈取を依頼しました。



★ちよこつと話★

秋ですね。台風一過で、かなり暑い日があり、初冬のように寒い日も…季節の変わり目、体調管理はバッチリですか？ 天高く馬肥ゆる秋。ついでに僕も私も肥える秋にならないようにご注意を(笑) 紅葉狩りに行く方もいらっしゃるでしょうか？ なかなか行かない私にせめて素敵な写真でも見せて下さいね(*^^) ♪・ぱび・

